


事業番号	06 05 02	事業改善シート(令和4年度実施事業分)			□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	自然公園管理事業	部局	環境部	課・室	自然保護課			
		実施期間	S33 ~	E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	④インバウンド需要を取り込み観光消費額を増加							
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり 4-5 地球環境への貢献							

1 現状と課題

目指す姿	県内の自然公園が有する美しく豊かな自然環境や風致景観を保全するとともに、その魅力を広く発信し、国内外から多くの人々が繰り返し訪れる。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・県立自然公園に地域関係者等で構成される「地域会議」を設置し、協働型管理運営体制を構築 ・自然保護センターをエコツーリズムの推進拠点として活用を図るため「信州ネイチャーセンター基本方針」を策定(霧ヶ峰自然保護センターの機能強化:R3 施設改修、展示物更新等) ・魅力的なエコツアーを実施できるガイドを育成するため、スタートアップ研修会を開催(R1実績:29人養成) 	
令和3年度の点検結果 ・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> ・自然保護センターの機能拡充(ネイチャーセンター化) ①施設整備・修繕(新設:御嶽山、改修:霧ヶ峰) ②エコツーリズム等による利用促進(指定管理者制度による民間ノウハウの活用) ・地域意向を反映した協働型の管理運営体制を構築するため、地域会議を開催し、必要に応じて公園計画を見直すこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然公園施設条例の制定(公の施設)、エコツーリズムガイド人材の発掘、施設運営:指定管理者制度の導入 ・自然公園の特性、地域の実情に応じた公園管理を進めるため、保護団体や市町村等の地域関係者と地域会議を開催し、公園計画の変更等に取り組む。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県立自然公園における協働型管理運営体制の構築と公園計画の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・地域関係者等で構成された「地域会議」の開催。保護と利用推進に向けた地域課題の協議 ・公園管理の指針となる公園計画の更新(公園計画の更新:2公園【三峰川水系県立公園、塩嶺王城県立公園】)等 ○ 自然公園の保護と利用の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・霧ヶ峰自然保護センター、御嶽山ビジターセンターの指定管理者による施設運営 ・サウンディング型市場調査の実施(R4予定:2地域) 	 <p>サウンディングによる利活用のイメージ(グランピング)</p>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<ul style="list-style-type: none"> 【ゼロカーボン】自然保護センター等における再生可能エネルギー電力の調達、省エネの徹底(空調、LED照明、高断熱等) 【学びの県づくり】自然保護センターにおける自然体験活動の促進(エコツアーの造成等) 	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								区分(単位:千円)						
No	成果指標	単位	R1年度(H30値)	推移	R2年度(R1値)	推移	R3年度(R2値)	R4年度目標値	R2年度		R3年度		R4年度	
1	自然公園利用者数	万人	3,706	↗	3,819	↘	2,289	3,743	前年度繰越	0	0	要求	39,407	
2									当初予算	55,642	249,634	予算案	38,319	
3									補正予算	-13,348	0			
4									合計(A)	42,294	249,634	要求	39,407	
5									うち一般財源	38,915	29,892	予算案	38,319	
									決算額(B)	48,478		要求	36,660	
									職員数(人)	6.5	6.5	予算案	35,572	

設定理由	<ul style="list-style-type: none"> 1. 自然公園の利用と魅力を示すアウトカム指標(成果指標)として設定 1. 第四次長野県環境基本計画(H30~R4)における達成目標3,743万人(R3年値)を目標とする。 ※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、見直しの可能性あり
------	---

予算要求からの主な変更点	事業内容を精査し、自然公園施設管理運営事業の経費を減額
--------------	-----------------------------

事業番号	06 05 02	事業改善シート (令和4年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	自然公園管理事業		部局	環境部	課・室	自然保護課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	自然公園管理事業	55,642 千円	249,634 千円	要求 予算案	39,407 38,319 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)
1	自然保護センター管理運営事業	委託	県下3か所の自然保護センターの管理、運営 【乗鞍、美ヶ原は松本市へ、志賀高原は山ノ内町へ一部管理委託】
2	自然公園施設管理運営事業	指定管理	霧ヶ峰自然保護センター及び御嶽山ビジターセンターの管理、運営 【霧ヶ峰:諏訪観光協会、御嶽山:木曾おんたけ観光局】
3	自然保護センター緊急修繕	直接	自然保護センターの損傷箇所等について、緊急に修繕・改修 【乗鞍2か所(照明、手摺)】
4	エコツーリズムガイド人材育成事業 【信州ネイチャーセンター構築事業】	委託	エコツアーの企画立案やガイド技術等を学ぶ研修会を美ヶ原自然保護センターで開催
5	エコツーリズム広域連携促進事業 【信州ネイチャーセンター構築事業】	直接	施設間の情報共有、職員のスキルアップを図るため、自然保護センターに加え、県内のビジターセンター的機能を有する施設を含めて連絡会議を開催
6	自然保護センター等情報発信事業 【信州ネイチャーセンター構築事業】	直接	自然保護センター等がエコツーリズムの拠点として、エコツアー情報をはじめとした、多種多様な情報を発信・提供するパンフレットの作成・更新
7	国定公園等自然環境保全対策事業	直接	八ヶ岳中信高原国定公園に公園管理員を配置し、美ヶ原周辺における植生被害対策などの実施
8	自然保護レンジャー事業	直接	自然公園の利用指導等を行うボランティアに対する研修会の実施 【東北信地域、中南信地域(各1回/年)】
9	美ヶ原台上施設管理	直接	公園管理に必要な資材等の物置場などで使用している敷地の借地料の支払 【国有林野借地契約(中部森林管理署)】
		委託	美ヶ原高原において、衛生上必要なトイレの手洗給水確保のため給水施設の管理を委託 【美ヶ原牧場畜産農業協同組合】
10	自然公園協働型管理運営事業 【魅力ある自然公園づくり事業】	直接	自然公園の協働型管理運営のための地域会議を開催 【県立自然公園ごと年1~2回開催】
11	自然公園魅力向上マーケティング調査事業 【魅力ある自然公園づくり事業】	直接 委託 補助金	・国定、県立自然公園の具体的な活用の提案や市場性を把握するため、民間事業者との対話を通じたサウンディング型市場調査を実施 ・サウンディング型市場調査実施市町村が行う利用推進のための環境整備を支援 【対話実施箇所:2公園、環境整備実施箇所:宮田高原、聖湖周辺】
12	各種負担金	負担金	上高地地区及び乗鞍岳地区等の自然環境の保全、利用の適正化と安全確保を図るため、各協議会の活動に対して支援